

設楽町指定一般避難所の変更について

1 変更の背景

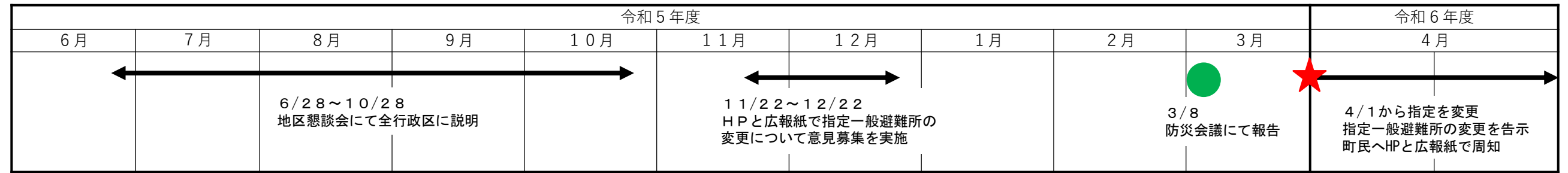
設楽町では平成26年度に自主防災会会長(区長)に希望調査を実施し、「指定緊急避難場所」及び「指定一般避難所」を指定した。

しかし、現在指定している「指定一般避難所」の中に耐震性が不十分で避難所として使用することが困難になる可能性が高い建物が含まれている。また、業務継続性の観点や早期の復旧・復興につなげるためにも少数の職員で対応をする必要性があり、今回、見直しを実施した。

2 方針

- 指定一般避難所の指定に関しては、設楽町で想定される災害は主に地震と風水害であるため、**地震・風水害に対して安全な立地・構造であることとする。**
- 指定一般避難所はこれまでの32の行政区別に指定を考えると、耐震性の問題で施設数が確保できないので、**4地域(田口・清嶺・名倉・津具)別に考える。**
- 指定する施設数は、避難所に対応する職員数と収容人数の関係から、12施設にすることで、**初動における避難所対応への実効性と早期の復旧・復興につなげる。**

3 指定変更に係るスケジュール



4 変更後の指定一般避難所

現在の指定一般避難所

NO.	地域	行政区	名称 (施設名)	備考
1	田口	栄町	田口特産物振興センター	
2		設楽中学校		
3		本町・萩平	愛知県立田口高等学校	
4		和市	和市公会堂	解除
5		小松・太田口	田口小学校	
6		長江	長江公会堂	解除
7		小松長江老人憩の家	解除	
8		松戸	松戸公会堂	解除
9		神田	神田町民センター	解除
10		平山	豊橋市神田ふれあいセンター	解除
11	清嶺	清崎・田内	清嶺小学校	
12		小塩	小塩集会所	解除
13		田峯	田峯農村環境改善センター	
14		三都橋	三都橋交流センター	解除
15		豊邦	豊邦交流センター	解除
16		裏谷	裏谷婦人ホーム	解除
17		沖駒	沖駒集会所	解除
18		清水	清水公会堂	解除
19	名倉	川口・南	名倉体育館	
20		貝津田・大平・湯谷	名倉小学校	
21		湯谷	湯谷老人憩の家	解除
22		東部	東納庫老人憩の家	解除
23		南	南区研修所	解除
24		宇連公会堂	解除	
25		津具1	常楽館	解除
26		津具2	農業構造改善センター	
27	つぐ老人憩の家	解除		
28	津具	津具3	借楽園	解除
29		高齢者若者センター	解除	
30		津具4	大桑コミュニティセンター	解除
31		津具5・6	高齢者活性化センター	解除
32		津具5	つぐグリーンプラザ	

変更後の指定一般避難所

NO.	地域	行政区	名称 (施設名)	面積	受入可能人数 (6㎡/人)	受入可能人数 (地域別)	想定避難者数	想定避難者数 (地域別)	備考
1		感染症対策	田口特産物振興センター(1階)	96	15				
			田口特産物振興センター(2階)	247	40				
2	田口	太田口・小松・長江	田口小学校	725	120	425	70	175	
3		栄町・和市・荒尾・平山・神田	設楽中学校	986	160				
4		萩平・本町・松戸	愛知県立田口高等学校	889	145				
5		清崎・田内・小塩	清嶺小学校	182	30				
6	清嶺	田峯・三都橋・豊邦・裏谷	清嶺保育園	96	15	100	45	87	新規
7			田峯小学校	160	25				
8			田峯農村環境改善センター	179	30				
9	名倉	川口・南・沖駒・清水	名倉体育館	696	115	170	75	116	
10		貝津田・大平・湯谷・東部	名倉小学校	355	55				
11	津具	津具1・4・5・6	つぐグリーンプラザ	507	85	130	76	121	
12		津具2、3	農業構造改善センター(2階)	271	45				
計					950	825	499		

- 面積は小数点以下切り捨て、収容人数は面積÷6で小数点第1位を四捨五入した数字の1の位が5以上は5に、5未満は切り捨てる。
- 県の「平成23年度～25年度 愛知県東海地震・東南海地震・南海地震等被害予測調査報告書」を基に想定避難者数は500人とした。
(四捨五入や小数点以下を切り捨てたため、想定避難者数の合計が合わないことがある。)
- 受入可能人数は町で備蓄しているパーテーションが約2m×2mであるので、隣との感覚を考慮して6㎡/人で計算した。